



Interface I-300 (インターフェース) すべてのプロセスパラメーターの集中制御

Interface I-300 (インターフェース) は、Rotavapor® R-300 (ロータリーエバポレーター) システムの、すべてのプロセスパラメーターの管理が可能な集中制御ユニットです。回転速度やバス温度、冷却温度、真空度、蒸気温の設定や表示が可能です。豊富な操作モード (自動蒸留やプログラム、個別設定による蒸留や乾燥など) により、ロータリーエバポレーションプロセスの効率および操作性が向上します。



優れた操作性

すべてのパラメーターの集中制御、モバイル端末でのリアルタイム表示および通知が可能



汎用性

容易な設置および簡単な操作



高効率

集中制御と無人運転





Interface I-300 (インターフェース)

主な特徴およびメリット



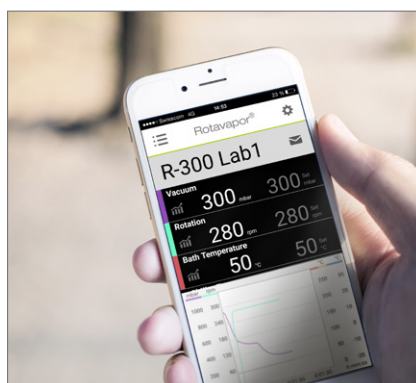
目的に応じたRotavapor® (ロータリーエバポレーター) システムを構成：
www.buchi.com/Rotavapor





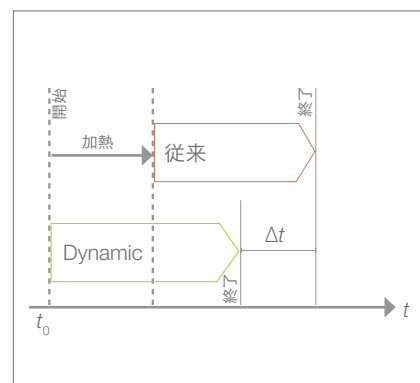
直感的な操作

便利で使いやすいダイヤル、4種類の機能キーによるクイックアクセスおよび即時停止ボタンを装備しています。



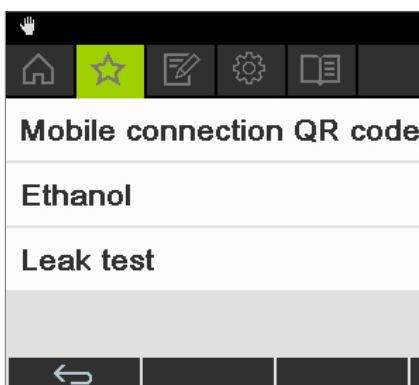
リモートモニタリング

iOS、Android、およびWindows用 Rotavapor® R-300 App (ロータリーエバポレーターアプリ) によるプッシュ通知およびすべてのパラメーターをリアルタイム表示させることができます。



蒸留プロセス

データベースから溶媒を選択するとすぐに蒸留プロセスを開始することが可能です。低温循環水槽とバスが設定温度に達するまで、真空度を適時最適な値に調節します。



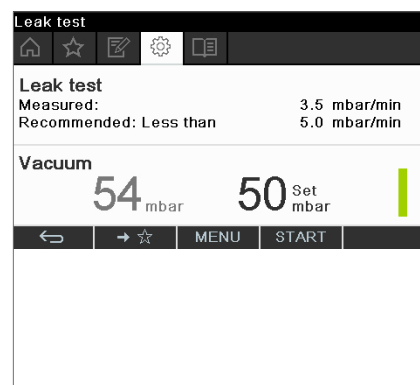
よく使う項目

よく使用する溶媒、リークテスト、その他の機能など、すぐに使用できるように、よく使う項目として登録しておくことができます。



乾燥モード

乾燥モードは、設定した間隔で回転方向を反転し、サンプルの乾燥時間を短縮します。



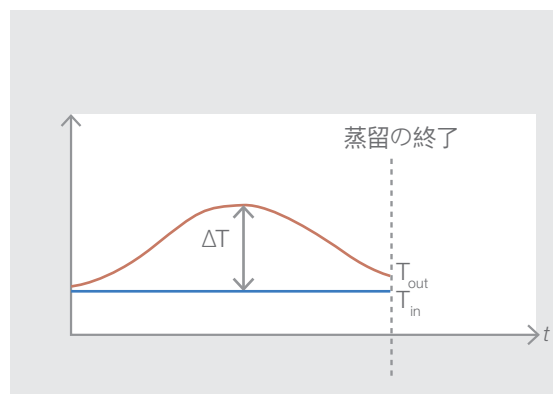
リークテスト

リークテスト機能により、システムの機密性を確認し、その結果を表示することができます。

自動蒸留オプション

AutoDestセンサーは、冷却水の入口および出口の温度の差に基づいて真空度を自動的に調節します。また、このアルゴリズムを使用して自動蒸留を行うことができます。

発泡しやすいサンプルの場合、フォームセンサーが自動的にシステムの大気開放を実行します。



I-300: ひと目でわかる特長



優れた操作性

- ・プラグアンドプレイにより、いつでも簡単にRotavapor® R-300 (ロータリーエバポレーター) システムに接続可能
- ・回転速度、温度 (加熱、冷却、蒸気)、圧力など、すべてのパラメーターを集中制御
- ・プッシュ通知やリアルタイム表示など、モバイル端末でのリモート監視



汎用性

- ・様々な個所に簡単に設置でき、容易に操作可能:
 - ・ Rotavapor® (ロータリーエバポレーター) のハンドル
 - ・ 真空ポンプ
 - ・ ドラフトまたはラボベンチの壁面
- ・ スタンドアロン操作による真空システムのローカル制御



高効率

- ・ ロータリーエバポレーター、ヒーティングバス、スピードコントロール真空ポンプ、および低温循環水槽を集中制御することにより、完全同期の操作が可能
- ・ 無人運転 (オプション):
 - ・ AutoDestセンサーによる自動蒸留
 - ・ 発泡しやすいサンプル用フォームセンサー

あわせてご使用ください



Rotavapor®
R-300
操作性に優れた
高効率



Vacuum Pump
V-300
経済的で静かな真空源



Recirculating Chiller
F-305 / F-308 / F-314
高効率で水の消費量が
少ない冷却が可能



Interface I-300 /
I-300 Pro
タッチスクリーンによる
集中制御、記録、

